

東京家政大学 女性未来研究所 公開研究会

日時：平成 30 年 7 月 5 日（木） 15:10～15:40

場所：女性未来研究所

第 2 回

「戸山プロジェクトと住民主体による介護保険事業（総合事業）」

2015 年より調査を始めた「戸山の未来の物語をつむごうプロジェクト」は、2017 年の「戸山未来・あうねっと」結成を経て、2018 年度より介護保険事業である「介護予防・生活支援総合事業」を新宿区から受託して開始することとなった。住民の主体的決定と実践によって進められている事業である。大学の位置づけは、側面的支援である。

ヨーロッパ諸国も超高齢社会に突入するなか、インフォーマル・セクターへの期待が高まり、制度の一環として組み込まれるようになってきている。戸山プロジェクトの取組を世界の研究者はどのように見るか…介護保険の動向に加え、国際学会での反響なども交えて報告したい。

東京家政大学 人文学部教育福祉学科 准教授

松岡 洋子

